

事業実績報告書

1 事業の名称	オオゴマダラの食草、蜜源の配布・植栽及びあじさい公園チョウハウス周辺の整備事業
2 団体名	大平自治会
3 団体の代表者	佐渡山 宏
4 事業実施期間	令和2年8月15日～令和3年1月19日
5 事業目的	1、第18回、第19回まちづくりプラン賞を継続し、蝶の舞う浦添市にする環境作りを行う。 2、あじさい公園チョウハウスの周辺整備としてパーゴラを設置する。
6 事業内容 事業の参加人数、実施場所、内容、実施体制、事業経過などの実績をできるだけ具体的に記載してください。	・参加人数 78名（178時間） ・実施場所 市内の小学校（3）、中学校（3）、幼稚園（1）、保育園（1）、自治会（3）、カルチャーパーク、てだこチョウハウス前、あじさい公園 ・実施内容 1上記の場所で食草及び蜜源の配布、植栽を行った 2あじさい公園内にパーゴラを設置した。 3チョウハウス周辺の整備事業を行った。 ・実施体制 大平自治会の有志と事業実施に賛同した上記関係者で実施した。 ・事業経過 9月9日、11日 食草購入。 9月24日 パーゴラ資材購入。 9月28日、29日 パーゴラ組み立て工事。 10月2日～11月16日 食草配布及び植栽。 11月10日 蜜源（ペンタス）購入。 11月10日～11月17日 ペンタス配布及び植栽。 11月2日 杉材及びペンキ購入。 11月11日～令和3年1月19日 あじさい公園内植物名称板取付け・既存食草への肥料及び培養土施し。 カルチャーパーク内食草への肥料及び培養土施し。

7 事業の成果又は効果	・前年度までの事業成果を検証し、学校・自治会・公園に食草及び蜜源の配布、植栽を行いオオゴマダラが舞うのが確認できた ・令和2年4月にオオゴマダラが沖縄県蝶に指定され、食草のホウライカガミを植栽する市民が増加した ・あじさい公園チョウハウスの見学者が増えた
8 事業目的の達成に向けた課題と今後の対応策	・今年新型コロナウイルス拡大防止の為、食草は「てだこチョウハウス前」での配布が主となり、市民の方が植栽した成果を確認したい ・行政、自治会、事業所及び市民が蝶の舞う環境作りを理解することが必要であるので、機会があれば本事業のPRを続ける
9 今後の取り組みに向けた展望	・まちづくりプラン賞による事業は今年度で終了しますが、多くの関係者、市民に蝶の魅力、自然の力を再認識する機会を与えられたとおもいます。 大平自治会も多くの事を学びました。今後は行政・市民の協力を得て「浦添市を蝶の舞うまちにする環境作り」を継続致し、近隣の市町村の関係者と連携して「沖縄を蝶の舞う島」にしたい。

* 写真や図面などがありましたら、添付してください。

実績報告提出書類

別添B

収 支 精 算 書

事業の名称	オオゴマダラの食草、蜜源の配布・植栽及びあじさい公園 チョウハウス周辺の整備事業
団 体 名	大平自治会

収入

単位：円

科目	予算額	決算額	比較増減額 (決算－予算)	説明
助成金	200,000	200,000	0	浦添市まちづくりプラン助成金
自治会負担	20,000	20,000	0	自治会補助
寄付金	9,330	10,939	1,609	企業・個人献金
合計	229,330	230,939	1,609	

支出

単位：円

科目	予算額	決算額		比較増減額 (決算－予算)	説明
			うち助成対象		
消耗品費	229,330	228,815	200,000	-515	食草・蜜源及びパーゴラ資材、その他事務用品
使用料賃借料	0	2,000	0	2,000	足場パイプ搬入の為の車両レンタル料
燃料光熱水料	0	124	0	124	レンタル車両ガソリン代
合計	229,330	230,939	200,000	1,609	

第20回 浦添市まちづくりプラン賞（活動写真説明）



（パーゴラ構造パイプ）



（ホウライカガミ苗木）



（ホウライカガミ苗木配布）



（苗木植栽説明図）



（パーゴラパイプ組み立て状況）



（パーゴラ完成状態）



(食草仕立て作業)



(ペンタス苗木)



(苗木管理状況)



(万能土・堆肥)



(樹木名称取り付け)



(樹木名称取り付け)